今泉優子,片岡留実,三浦浩子,渡辺千鶴子,岡田玲子

* 県立新潟女子短期大学研究生 ** 家政科食物専攻 2 年生

A Trial of Summer Camp Meeting for Diabetic Childen and Their Mothers in Nutrition Education Program

はじめに

小児糖尿病は、インスリン依存性糖尿病が大半を占め、治療目的・方法の歴史的変遷の中で、インスリン療法、食事療法、運動療法が維持されれば、健常人と変わりない日常生活を送れる、自己コントロールの疾患とまで呼ばれるにいたったが、若年齢での発症(15歳未満)という特性ゆえに、根治療法がみいだせない現在においては、治療の三本柱を続ける上で、困難な面も少なからずあると思われる。そのため、①患児のコントロール状況の把握と治療内容の改善、②糖尿病教育、③実習、④心理的対策、⑤体力の増強、などの場りとして、1925年アメリカのデトロイトで、Wendtが初めて小児糖尿病サマーキャンプを開催した。日本においても、1953年に丸山の手により開催されたサマーキャンプは、現在では全国各地に広がりを見せている(1983年現在23カ所²⁾)。

新潟県では、1982年から新潟県小児糖尿病サマーキャンプが開催された。筆者らは 1983年の第2回サマーキャンプに調理スタッフのボランティアとして、参加する機会を得た。本サマーキャンプは、患児とスタッフの集団生活を通して、再教育とお互いの親睦を図り、治療の向上と自立の支援を行うことを目的として、実施された。筆者ら調理スタッフは、指導・助言をいただきながら、共に限られた時間の中で、自ら企画し、実践し、貴重な体験をさせていただいた。

本報告はささやかではあるが、調理スタッフとして 携わった給食管理の、A.栄養管理、B.事務管理(購 入事務を中心として)、C. 衛生管理の3点について、 総括した、実践記録である。

I. サマーキャンプの概要

本サマーキャンプは、次の要領で実施された。

- 1) 期間:昭和58年8月3日(水)~8月7日(日) の4泊5日間。
- 2) 場所:小千谷市山本山高原 市民の家
- 3) 患児:

表1に示すように18名で、うち1名が途中(8月6日)より参加した。なお患児のプロフィールについては、表10に詳しく記す。

- 4) スタッフ:①医師:常時1名及び交替で4名ずつ(2サイクル)。
- ②調理スタッフ:本学家政科食物専攻研究生・2年生,常時5名。
- ③養護スタッフ:交替5名ずつ。
- ④インスリン注射・自己血糖指導等のスタッフ: 常時2名。

以上、常時、合計12名が参加したが、他に講師あるいは地元の医師・栄養士・看護婦の訪問を受けた。 調理作業は、調理手順に従い各自の担当分野を、 自主的かつ流動的に行った。調理作業の中で、時間 的に最も重要な位置を占めた作業は、患児個々に異なる盛りつけ・配膳であった。患児自ら行う秤量は、 主食とわずかなものに限られ、調理スタッフの手に よる秤量が多かった。この点に関しては、栄養指導 との関連において、より円滑な方法へと改善が望まれる。

表1 患児について

幽縣	3	4	5	- 6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	計	合計
男	1		1		, ,	1		1			1	-	2			7)
女		1			1		1	1	1	3	1	1			- 1	11	} 18

5) サマーキャンプ・プログラム:(表2)

表 2 サマーキャンプ プログラム・

	8月3日	. (14)	8月4日	(#)	8月5日	(4)	8月6日	(土)	8月7日	· (a)	1
•	全 体	四理	全 体	異理	全 体	料理	全 体	カ 理	全体	四型	
AM 5:00-				起床	Arte :	起床		起床		起床	AM - 5:00 - 6:00
6:00-		}	起 床 ラジオ体操	朝 食 企 唯 領	起 床 ラジオ体操	朝 食 食	起 床 ラジオ体操	朝金田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	起 床 ラジオ体操	朝食	- 7:00
7:00-	N A	- 1	検 尿 インスリン 血糖		検 尿 インスリン 血糖		検 尿 インスリン 血糖		検 尿 インスリン : :	i.	8:00
8:00-			朝 食 そうじ	朝 食 後片付け	朝 食 そうじ	朝 食 後片付け	朝 食 そうじ	朝 食 後片付け	朝 食 そうじ	朝 食 後片付け	- 9:00
9:00- 10:00-	-		自己注射 指導実習	昼食準備	課 義 栄養指導	昼食準備	講 義 総 論	昼食準備	あとかたづけ	昼食準備	
11:00-				2E 22-1-14	個人栄養指導 学習・遊戯	1112-1-10	非で登山		反省会		-11:00
12:00-		市杨	校尿・血糖	盛りつけ <u>片 付 け</u> な	E A	盛りつけ	II A	塩りつけ 片付け	混 食	世份日	-12:00
PM 1:00-	集 合	证 食	プール	経 食 後片付け	ナール	経 食 後片付け	オリエン	昼 食 後片付け	解 散	昼 食 後片付け	PM - 1:00
2:00-	あいさつ自己紹介	おやつ単の機		おやつ		おやつ機	テーリング	おやつ単準値		清 掃	- 2:00
3:00- 4:00-	(おやつ) 自己注射指導 自己血糖指導	後片付け	(おやつ) グループ	後片付け	(おやつ) 学習・遊戯	後片付け	(おやつ) グループ	後片付け			- 3:00 - 4:00
	自己血糖 ^{113年} (血糖測定器 チェック)	夕食準備	ミーティング	夕食準備	(インスリン)	夕食準備	ミーティング	夕食準備			- 5:00
5:00-	入 浴 インスリン	盛りつけ	入る名	盛りつけ	パーベキュー	入浴	入浴インスリン	盛りつけ			3.00
6:00-	検尿・血糖 タ 食	夕食	検尿・血糖 夕 食	夕食		夕食	検尿・血糖 タ 食	夕食			- 6:00
7:00-		後片付け	講義科	後片付け 講 義	入浴	後片付け	キャンプ	後片付け			7:00
8:00	映 画	映 画	検尿・血糖	食事説明会	花火	花火		キャンプファイアー			8:00
9:00-			就疫準備	入浴	就寝準備	後片付け	就寝準備	入裕			9:00
	就寝準備	朝食學備	就 寝	後片付け	就發	準 備	就寝	整理			
10:00	就 寝	スタッフ		S. M		S. M		S. M			10:00
11:00	** _ *.	(S. M) 入 谷		朝食準備		朝食準備		华 備			-11:00
12:00		準 強									12:00
							<u> </u>		L	<u> </u>	L.,

6) 舞理スタッフの活動プロフィール: (表3)

Ⅱ. サマーキャンプの実際

A. 栄養管理

本サマーキャンプにおける栄養管理は、次のように行った。第一に、基礎食(15単位)の食品構成をもとに、献立を作成した。その際、5日間の食事に変化をもたせるため、調理方法など最初に話しあい、調整した。治療食としての圧迫感ではなく、積極的な「食」の喜びを、3歳から17歳までの患児に味わってほしいという願いを抱いた筆者らは、食事の満足感を与えうる献立作成に、心がけたつもりである。作成した基礎食の献立は、

表4~表8に示す通りである。

第二に、患児各々の単位配分表に合わせて、食品の付加を行った。限られた調理時間の中で、効率よく患児集団の食事を整えるためには、どのように各自の単位配分表と一致させたらよいかということが、最大の問題点であり、ここに多くの時間を費さざるをえなかった。一例として、血糖の日内変動を測定した2日目の各患児の献立の中から、a.幼児期、b.学童前期、c.学童後期、d.中学生、e.高校生、の計5名をとりあげ、表9-a~表9-eとして記す。

表 3 調理スタッフの活動プロフィール

月日	活 動 内 容	調理スタッフ以外 の参加者有無
6月30日	サマーキャンプ参加最終決定	無
7月11日)	。昨年度サマーキャンプ結果報告及び今年度実施要項打ち合わせ	有 (医師, 昨年度
''^'	・献立作成のための打ち合わせ	参加栄養士,
	1	県短O先生
l], []	——— 調理スタッフ各々,基礎食献立作成期間	S先生)
7月18日	。基礎食献立作成結果の検討会	無
}	――― 必要な調理機器のリスト作成期間	
7月21日	。現地調理室の調理機器等の連絡及び打ち合わせ	有 (医師)
1 1	恵児プロフィールの報告順に、各患児献立表作成期間	無無
	購入物(調理機器,食品)のリスト作成期間	無
28日 〈	。患児プロフィール最終報告 → 各患児献立表最終決定	
	○献立表提出	
	「。各患児の盛りつけ、手順一覧表作	
 	成期間	
(30日	総スタッフミーティング) ・借用リスト作成期間	
	・購入物リスト作成期間	
8月1日	● 食品材料発注	有 (医師)
	○調理機器購入	無
	新大附属病院栄養指導室との最終打ち合わせ及び助言	有(昨年度参加栄 発士)
2日	・借用機器の荷作り	無無
3日)	The same of the sa	
	小児糖尿病サマーキャンプ	有(総スタッフ)
1 1	(活動内容については、1ページ「表1」を参照されたい。)	
7日7		
9 目	・借用機器の荷ほどき及び清掃	Ant
	(・各患児への栄養素	無
(11日	摂取・献立表作成期間(1日年)	
";"	・世事に関するノンケート作成果	
23 ⊟	○ 各患児への栄養素摂取状況 ↓ ↓ 間	***
	及び食事に関するアンケート発送	.dme
10月初旬	・食事に関するアンケートの結果集計	

表 4 第1日目:8月3日基礎食献立

. 8	月3日														
33	献立名	金品名	数量(9)	#1	2	3	4	Ş.	Ģ	Ħ	(K21)	養白質	MH(2)	巷住(2)	食變列
MIR	果物	マスクメロン	190		1						82	1.9	0.2	20.3	
-	C 1	E ž	- 88	1.59			- year,				130	2,3	0.4	27.9	
y	かき玉汁	強 卵	12.5 10 1.5 3	0.06		0.25			*	0.02	20 3 5 2	1.5 - 0.1 - ¢ 0.2	1.4 ¢ ¢	0.1 0.6 1.2 0.2	0.45
	カレー シチュー	取らられ じゃがいを 表 カレール	65 35 20 30 12	0, 35		1			**	0.71	82 27 6 11 59	14.0 0.7 0.2 0.3 0.8	2.3 0.1 ¢	0.3 5.9 1.2 2.7 5.1	1.2
Ĥ	酢のもの	きゅうり い か わ か め 酢 砂 糖	25 25 2 7 5			0.24			推	0. 01 0. 24	19 3 1 19	3.9 0.3 0.3 ¢	0,3 0,1 0,1 0	0.4 0.7 0.1 5.0	
	L	O II	'	2	1	1.49	-	\vdash		ô. 98	499	27.0	9.3	78.5	1.65

推推推

2 2 7 5 8 8 5 -- 0

莱莱

200 200 200 200 000

<u>.</u>

* * *

.. -:

※ ※ ※

0.25

第3日目:8月5日 基礎食献立

(を研究)

rs.

4

表1

8

基礎食献立

荣荣荣荣

:	8	*	!			†		<u>. </u>	¥	v	*		- 5	e		# #	10		K K K		¥	ĸ		+				t)	Τ.	1		.	
F [K 5	L	5	_		4	(Ľ,	_					44				在		4			-			42	1	-1 7	1
	-				;		•		j.		- :						1	4,		٠.													_
	- +-	食物の			S	3					9.0	2.5	0.4			2.4				0.21	0.21	ŀ	20	3		T	0.69			:	T	9.29	ĺ
	+-	五	34.9	0.1	2	9.	0.0	0.5	 	0.3	0.3	. 0 . 0	9 9	0.5	2.0	2	2.7	٥ ٥	2.3	0.0	16.3	10.3	9.0	33	3.5	9 6	=		1.2	22.0	:	168.2	
		を開発	90	. · .	9 0		0 0	•	٥	-	٠:	- •	° 2,	-,	۰.	0 0	5	9 0	00	- - -		0	۰ ۲		-			5.4	_	**	+	32.2	
			2.9	0.0	3 6	2.5	7.0	• :	- a	2.3	6.3	. 0		000	0	2.2	6.0		0.3	0.0	3.7	6.0	٠ ـ		- 0	13.3	3.9	-	0.2	2.5	\dagger	61.9	
	1304	(Kal)	3	l m g	3 35	~		~ 2	2 1	17	2 2	300	" <u>:</u>	es n	, ao i	22	4 5	3 K3	= ~	1 00	8	各	ı g	6 5	Z (3 8	6	25.	, tō	- 4		.239	
1		E		· .		•		.,			1					0.0				_	Γ		-	-	+	+					H	0.85	
l	Ļ	١	×	K XK	L				34	*		36.3	K	新草			新		iii	<u>o</u>					\dagger	\dagger			· 36	#	t	9	
	Ŀ	2	1															0.4				П	:	٠.	1	1	_	9.0	:	_	H	Ħ	
l	Ŀ	•	Ŀ		L				L													٦	6.4		1	T	-	_			r	7	
	Ŀ	<u>.</u>	1		L				L				0.2				8.0						•:•		Ť	_	_					П	
ł	Ŀ	•	Ŀ		L			•	L												٦	6.5		0.16		T			-			<u>8</u>	
l	*		4		L				L	L	6.					•					٦					1				_	Н		
	P # (0)									8 4	\$	2 2	= 8	38	2 2	22	8 %	3.6	3 60 6	9	ន	8	e 8	2, 2, 2	3 =	ន	೫	5. 5 4.	88	32	道道		
	44 05	4	á		122	#	,	۴. ۴.	£	3 th &	3	₩₩	15 e				40	坦	7 1 1 1 1 1 1 1 1 1	*	2	5		ν (η		₹ •			44.1	4	*	=	
	L#	4	1	14 %	* :			۲,	#	# _	4	生	_		\$ 4	اد	3 8		144	1.	1 1	- 1	₩#	ኮረጳ	Ł	>	٠.		- ≺ H	4 2	**	43	
8 A S B	张 立名	1 22	1	t ====================================		日子気の	さんで配め						454	そうめん				470	ガン-ス派			E .	, 1	E	7						E A		
٣	₹₩			5				_	*				쁔					- 2	44		5	*	無	4 <	'n	*		-	4		¥		

:8月4日 # **成立名** 語のなる # 5 6 # £ £

	8月6日													1	
区分	T	食品名	数量(9)	25.1	2	3	4	5	6	Т.,	エネルギー	蚤白質	nrest a	*****	0.10-01
127	どはん	飯	99	1.8	-	°	4	1 3	0	付	(Kai)	(9)	脂質(9)	特質(9)	食塩9)
	C 12 70	木綿豆腐	50	1.0	┼	0. 42	,	┼	+	┼	147	2.6	0.5	31.4	
1		さつまあげ	13			0. 24					39	3. 4 1. 6	2.5 1.6	0. 4 1. 8	0.32
朝	.,	干し推茸	2				1		*		_	0.4	0.1	1.1	0.32
1	炒り豆腐	人 参	10						**		: 3	0. 1	ø	0.6	
		はうれん草 鶏 卵	30 17			0.34			*		8	1	0.1	1.1	:
1		油油	2.5		-	0.34	1	0. 25	ا		28 23	2.1 0	1.9 2.5	0.2	0.05
i		しょうゆ	3			1	1				2	0.2	0	1.8	0.45
		じゃがいも	20	0.2							15	0.4	φ	3.4	
食	味噌汁	大根 中	30 15		1	1			*		5	0.2	ļφ	1.0	
	<u> </u>	味付のり	2	-	ł-	-	┼	-	1 20%	0.3	28	2	0.8	2.9	2
1	生 野 菜	1 7 h	60	1.5	-	-	+-:	-	**		10	0.8	0.1	0.8	0.11
Ì	飲み物	牛 乳	206	<u> </u>	<u> </u>	 	1.4	┼	XX	-	10	6.0	0.1 6.6	2	0.01
_	-	飯	110	2	 	H	1.4	+	┼	\vdash	178	3.4	0.7	9.3	0. 21
	おにぎり	梅干し	10	17	"		1	.	*	ľ	4	0.1	0.1	1	2
		鶏 卵	50			1.0	1	1			81	6.2	5.6	0.5	0.15
_		干し推費	1			1	İ	1	*	1	-	0.2	ø	0.5	
昼	野菜入り	人 参	10 10						*	1	3	0.1	ø	0.6	
1	卵焼き	ピーマン	5		ľ			:	×		1	0, 1 ø	ø	0.6 0.2	
	i	マーピー	3	- :						ļ	ø	,	-	0.2	:
	:	塩油	0.3					١,,		1 1		ø	φ	ø	0.3
1		かつお油漬	15	-	-	0.5	├	0.3		ļ	27 42	0	3	0	
	サラダ	きゅうり	30		1	0.3	1.		*		3	4.2 0.3	2.6 0.1	φ 0.5	0.3
	7 7 9	マヨネーズ	2. 5					0. 25			17	- 0.5	1.8-	φ	0.05
兪		レタス	10	<u> </u>	<u> </u>				 		1	0.1	ø	0.2	
13	1 40	人を多り	40]			١,,	**		13	0.5	0.1	2.4	
1 . 1	人 参 グラッセ	塩	0. 25			İ		0. 1	100	T 🚉 .	7	0	0.8 ø	0	0.02 0.25
	·	砂糖	0.8							0.04	3	0	0	0.8	0.20
補食	果物	すいか	380		1						118	2.7	φ	30	
	1	飯	110	2		ŀ		1 -			178	3.4	0.7	37.8	
		∫	5 1			l				1 - 1	1 -	0 ø	0 ø	0.1 ø	1
		砂糖	4							0.2	15	0	o	4	1
9		(- L -	6								- φ				
	ちらしずし	(むきえび)人 参	12 10			0.1		1:			8	1.7	0.1	ø	0.08
	39090	マービー	0.5		2.0		:		*	İ	3 Ø	0.1 ø	φ	0.6	
		塩	0.1				*:				-	ø	φ	φ	0.1
	}	しょうゆ	0.3								ø			- N	¥*
		∫干 し 椎 茸 │ 【しょう ゆ │	1 0.75		2.		1		※		φ	0.1	Ø	0.5	T
		(2 - F -	0.75		1	1					φ	. ø	. ф	ø	
]	, i	知 卵	25			0.5			.		41	3. 1	2.8	0.2	0. 18
		(油)で ぼ う	. 1 10					0, 1	394		9	0	1 :	.0	: [
		【かんぴょう	2				- 1	1			8 5	0.3 0.1	φ 0	1.6 1.2	
食		しょうゆ	3.5	-						0.02	2	0.3	ø	0.3	0.53
	, ,	」 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 	20			0.4			· :		32	4.4	1.4	ø	0.2
		マービー	2					1			2	ø	ø	0.1	
		さやいんげん	10					1	*		φ 2 2	0.2	0	0.3	·
		紅 生 姜	5	:					*		2	φ	ø	0.4	. [
		o b	1					<u> </u>	※			0.4	0	0.4	` :
	すまし汁	絹ごし豆腐	30	٠. ا		0.2			\v_		17	1.5	1	0.5	
	するして	ほうれん草 しょう ゆ	10 9						*	0.05	3 5	0.3	ø	0.4	1. 35
		合 計		6	1	4	1.4	1			1,279	56.2	38.6		
1		₩1		- 1	•	3	4. 4		* .	U. UI	1,613	JU. Z	JO. 0	181.9	9.65

表 8 第 5 日目: 8 月 7 日基礎食献立

区分	献立名	食品名	数量(9)	表1	2	3	.4	5	6	付	エネルキー (Kal)	蛋白質 (9)	脂質(9)	哲質(9)	食塩
7.	ではん	飯	110	2	T	1	1	+	1	T	163	2.9	0.6	34.9	
	l	なす	25		-	T		1	*	1	5	0.3	ø	0.9	_
100	味噌汁	ほうれんな	21	1	1]			*		5	0.7	6	0.8	
фЯ		味 噌	15	L					1	0.3	28	2.0	0.8	2.9	1.9
		10 卵	50			1.0					81	6.2	5.6	0.5	0, 2
	卵の蒸し物	ほうれん草	25			1.	1		*		6	0.8	0.1	0.9	
- 1		N 9 -	1.4	ŀ	1			0.13			10	ø	1.1	ø	0.0
		トマトケチャップ	6			<u> </u>				0.1	8	0.1	ø	1.7	0. 2
		ひじき	2			1			Ж			0.2	ø	0.9	
	:	こんにゃく	25						**			ø	0	0.6	
اہ	ひじきの 教	人をかってはっ	10		ĺ				#		3	0.1	φ.	0.6	
Û	煮 物	曲	10 2.2			1			*		8	0.3	ø	1.6	
- 1	-	しょうゆ	7	.]	-	1		0.24			20	0	2.2	0	
.		砂糖	2							0.05	4	0.5	ø	0.5	1. 1
. I	飲み物	4 乳	206			┢	1.4	┿	_	0.01	8	0	0	2.0	
_	ではん	飯		1.85		├	1.4	┼	<u> </u>	ļ.——	122	6.0	6.6	9.3	0. 21
· F	6PL	6 P L	30	1.00		<u> </u>	├	 	<u> </u>		151	2.7	0.5	32.3	
- 1	スープ	コンソメ	2.7	- 1				1.	*		8	1.0	ø	1.2	
R -						1		ļ			5	0.2	0.2	0.8	1.58
- 1		豚もも肉	98 15			1.5					123	21.1	3.4	0.5	
		パーマン	15	1					**	. [5	0.2	ø	0.9	
1		水煮たけのこ	15				l		滋		3	0.1	ø	0.6	
	A .	玉薮	30			ĺ			;;; ;;;		3	0.4	ø	0.5	
١,	酢 豚	干し推理	1.5		v*.				**		11	0.3	φ 0.1	2.3	
11	酢 豚	袖	2					0.22	240	,	18	0.3	2	0.8	
.		砂糖	6					""		0. 29	23	0	ő	6.0	
i		片栗粉		0. 15	7						5	ا ه	ø	1.2	
		しょうゆ	12				١.			0.09	7	0.9	8	0.9	1
		トマトケチャップ	3					. 1	.	0.05	4	ø	6	0.9	0.11
丄		酢	3								1	ø	0	0.2	0.02
		合 計	4	ı T		2.5	1.4	0.59		0.89	802	45.3	22.4	104.3	6.77

表9ーa 幼児期の献立例 (8月4日分)

	No. 3	_ (j t	3 O -	F 1	战女	1	5. 2	单位	Ż		コン	٦ ١	ュール	可~	不可	-			
区分	商	立	名	Û.	品名	数量9	表1] :	2	3	4	T :	5	6	付	エネルキー (Kal)	登白質 (g)	胎質(9)	被質(9)	食塩9)
朝	13		ン	食マーヒ	ペ ン - ジャム	30	1								0.1	78 8	2.5	1.1	14.4	0.39
	+	Ŧ	4		菜・卵ネーズ	:		基	礎	食	ΙC	垹	ず	3	•					
Û	果		物		秃			茲	礎	食	IC	婵	ず	- 3	•			:		
		4	物	4	乳	206				_	1.4	Т	\neg			122	6.0	6.6	9,3	0.21
補食				++:	ラメル	10			Т		П	T			0.5	41	0.7	0.1	10.1	
	2	は	h	đ	Æ	40	0.7	Т	\neg			Т			1	59	1.0	0.2	12.7	
	味	囋	it			- 1		甚	醚	Û	12	掂	ず	る.	,	1				
Œ	焼		無		1.70			甚	礎	食	12	娸	ず	3.	·		:			
	冷		奴			- E ₄		甚	礎	Û	ŧζ	應	ず	3.						
				くりか	ばちゃ	33	П	Π	T			Т	Ť			24	0.6	0.1	5.8	
			00		うゆ	0.5	-						- 1	10	l	ø	ø	φ	ø	0.12
Ú	용	办	A.R.	1	- 1	0.3				-						-	0	0	0	0.3
	_	-			糖	3.3	<u> </u>		1			L			0.2	13	0	0	3.3	
. [野	菜	Ø		, <i>4</i>			基	璴	<u> </u>		华	ず	る。	<u> </u>					
	SEE.	_	46	牛	乳	140		<u>.</u>			1	_				83	4.1	4.5	6.3	0.14
補食	果		物:	すい				基	处	Û	IC	準	ず	る 。						
				华	乳	140	<u> </u>		4		1	<u> </u>	_			83	4. 1	4.5	6.3	0.14
1				精白牙		23	1									82	1.6	0.3	17.4	
9		7		コン玉	グメ	0.5 7							1	384		1	φ	ф	0.2	0.29
7	F +	ンピ	57	15 9	- 2	4						0.4	. 1	莱		2 30	0,1	<i>φ</i>	0.5	
1			.	ケチャ		4				1		0.4	1			30 5	φ 0.1	3.2	ø	0.08
1	,		1	若舞		30			- 10	. 75						61	6.2	3.7	0.1	0.14 0,28
				グリーンと	ケス(田)	5								32		4	0.2	ø	0.7	0,20
Ú	b	か	8)	7, -	. 7		1	蔟	畿	Ú	12	集	す	3.			1			
1	#	÷	11	生 野				基	礎	Û	10	應 .	4.	る。						
\perp				ロース	114	30			10	. 75		<u> </u>	Ĺ			61	4.9	4.1	0.4 (0.84
				合	af		3	1	4	.5	3.4	1.2		1	1.1	1,243	63.4	53, 1	123.3	9. 28

Na 6 ○ 辺 ○ 咲 7 歳女 20.5単位 コントロール 良 日本	
明	
明 サラダ 生野菜・卵 は 酸 食 に 準 ず る。	7) 食塩5
# ラ ダ 生 野 菜 の 塩 も み 基 礎 食 に 準 ず る。 10.6 47 0.7 0.1 10.1 10.6	1
食果物 株 基礎食に準する。 飲み物 牛乳 98 130 2 は食 に 準する。 ではん 飯 基礎食に 準ずる。 株 噌汁 基礎食に 準ずる。 株 噌汁 基礎食に 準ずる。 株 噌汁 基礎食に 準ずる。 野菜の塩もみ 基礎食に 準ずる。 飲み物 牛乳 206 1.4 1.4 122 6.0 6.6 9.3 糖食 キャラメル 20 1.0 81 1.3 φ 20.5 お白米 1.0 85 0.7 2.4 15.1 お白米 12.5 1 0.1 0.1 0.3 お白米 12.5 2 0.1 0.1 0.3 カナンシッメ 1 2 0.7 7 50 φ 5.4 φ 0.1 φ 1.0 オカカトライ・スクー 6.7 アナキンデラフ バター 6.7 ケチャップ 8 若鶏胸肉肉 40 グリンピース佃 5 2.3 おお砂食に 準ずる。 サラダ 生野菜 基礎食に 準ずる。 基礎食に 準ずる。 基礎食に 準ずる。 芸 健食に 単ずる。 大 株 0.1 φ 1.0 10 0.1 φ 2.3 81 8.2 4.9 0.1 4 0.2 φ 0.7 基礎食に 準ずる。 大 2 0.1 0.1 0.1 0.3 3 12.5 4 0.7 4 0.1 φ 1.0 4 0.2 φ 0.7 4 0.2 φ 0.7 4 0.2 φ 0.7 5 4 0.7 4 0.2 φ 0.7 5 6 4.5 3.8 0.4	
飲み物 牛 乳 98 0.7 58 2.8 3.1 4.4 相食 さつまいも 130 2 160 1.6 0.3 37.3 昼 味噌汁 基礎食に 準ずる。 基礎食に 準ずる。 焼魚 基礎食に 準ずる。 野菜の塩もみ 基礎食に 準ずる。 飲み物 牛 乳 206 1.4 122 6.0 6.6 9.3 糖食 キャラメル 20 1.4 122 6.0 6.6 9.3 精白米 コンソメ 1 玉 葱 12.5 イチャラメル 20 1.0 81 1.3 0.6 34.7 2.0 が ウチャップ 8 岩 胸 肉 40 グリンピース佃 5 1 0.7 50 ゆ 5.4 ゆ 7.5 0.7 4 0.1 ゆ 1.0 0.1 の.3 0.3 0.7 な 20 カ ま 砂 食に 準 ずる。 ※ 4 0.1 ゆ 0.1 ゆ 1.0 0.3 0.3 0.7 な 20 カ ま 砂 食に 準 ずる。 サラダ 生 野 菜 基礎食に 準 ずる。 基礎食に 準 ずる。 大 2 0.1 0.1 0.1 0.3 0.7 0.7 0.7 50 ゆ 5.4 ゆ 0.7 0.7 0.7 50 か 5.4 ゆ 0.7 0.7 0.7 0.7 0.7 0.7 0.7 0.7 0.7 0.7	0.13
相会 さつまいも 130 2	0,10
昼 基礎食に単する。 焼魚 基礎食に単する。 佐魚 基礎食に単する。 好水がはちゃの含め煮 基礎食に単する。 女 教物 牛乳 206 1.4 122 6.0 6.6 9.3 糖果物すいか 260 1.0 81 1.3 φ 20.5 井+ラメル 20 1.0 81 1.3 φ 20.5 お白米 46 2 1.0 1.0 85 0.7 2.4 15.1 オ白米 46 2 2 0.1 0.1 0.3 1.0 85 0.7 2.4 15.1 オウナンピラフ バター 6.7 ケチャップ 8 若鶏胸肉 40 グリンピース佃 5 10 0.1 φ 2.3 81 8.2 4.9 0.1 食 わかめスープ 基礎食に単する。 女 50 かり スープ 基礎食に単する。 女 リラダ 生野菜 基礎食に単する。 サラダ 生野菜 基礎食に単する。 サラダ 生野菜 基礎食に単する。 大き野菜 上野菜 基礎食に単する。 大き野菜 上野菜 基礎食に単する。 サラダ 生野菜 と野菜 基礎食に単する。 サラダ エースハム 28 は 健食に 単する。	
接触はに単する。 接触はに単する。 接触はに単する。 接触はに単する。 接触はに単する。 接触はに単する。 接触はに単する。 接触はに単する。 接触はに単する。 接触はに単する。 接触はに単する。 接地はに単する。 接地はは単する。 上22 6.0 6.6 9.3	
会	
野菜の塩もみ 基礎食に単する。 飲み物 牛 乳 206 1.4 122 6.0 6.6 9.3 1 果 物 すいか 260 1.0 1.0 81 1.3 ゆ 20.5 1.0 85 0.7 2.4 15.1 1 1.0 85 0.7 2.4 15.1 1 1.0 85 0.7 2.4 15.1 1 1.0 85 0.7 2.4 15.1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
飲み物 牛 乳 206 1.4 122 6.0 6.6 9.3 補果物 すいか 260 1.0 81 1.3 夕 20.5 お白米 46 2 1.0 1.0 85 0.7 2.4 15.1 カナンピラフ イター 6.7 イチャップ 8 岩鶏胸肉 40 グリンピース(田) 5 10 0.7 50 夕 5.4 夕 5.4 夕 5.4 夕 2.3 カ か め スープ 基礎食に単する。 基礎食に単する。 サラダ生野菜 0.7 基礎食に単する。 カ か か スープ 基礎食に単する。 基礎食に単する。 56 4.5 3.8 0.4	-
接	
タ キャラメル 20 1.0 81 1.3 ゆ 20.5 財命 米 46 2 3 7 7 4 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1	
タ 精白米 コンソメメ 1 玉 葱 12.5 バター 6.7 バチャップ 8 岩 鶏 胸 肉 40 グリンピース佃 5 1.0 85 0.7 2.4 15.1 2 0.1 0.1 0.3 4 0.1 φ 1.0 50 φ 5.4 φ 10 0.1 φ 2.3 81 8.2 4.9 0.1 4 0.2 φ 0.7 食 か め ス ー プ 基 礎 食 に 準 ず る。 サラ ダ 生 野 菜 ロースハム 28 0.7 基 礎 食 に 準 ず る。 0.7 56 4.5 3.8 0.4	
タ コンソメ 1 1 2 5 7 2 0.1 0.1 0.3 0.3 0.7 2 0.1 0.1 0.3 0.3 0.7 0.7 0.7 0.7 0.7 0.7 0.7 0.7 0.7 0.7	4
タ ままかにラファイン・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・	
かチャップ 8 若鶏胸肉 40 グリンピース佃 5 1	0.50
自 古 期 胸 内 40 グリンピース(田) 5 1 以 81 8.2 4.9 0.1 4.9 0.1 4.0 0.2 か 0.7 日 わ か め ス ー プ 基 礎 食 に 準 ず る。 サ ラ ダ 生 野 菜 ロースハム 28 0.7 0.7 0.7 基 礎 食 に 準 ず る。	0.13
カ か め ス - ブ	0.29
世 野 菜 - 基 礎 食 に 準 ず る。 サ ラ ダ 生 野 菜 - 基 礎 食 に 準 ず る。 ロースハム 28 0.7 56 4.5 3.8 0.4	0.37
プラロースハム 28 0.7 56 4.5 3.8 0.4	
A 84 0 15 15 30 4.5 3.8 0.4	
合計 8 1.5 4.7 2.1 1.4 1 1.8 1.664 67.5 52.9 223.3	9.39

(8月4日分) 学童後期の献立例

1	a 10		0	見		C)	1	0 歳 男		22. 5	単	位		コン	١,	ىز – ي	不可	J				
区分	献	立	名	1	Û		_	名	数量9	1	[2	3	4		5	6	付	エネルキー (Kal)	蚕白質 (g)	脂質(9)	糖質(9)	食塩9)
朝	/		, ;	1	食 マー	ピー		ン ャム	90	3								0. 1	234 8	7.6	3.4	43.2	1. 17
	サ	Ē	5	1	生鶏	野		菜卵	75		基	6	1.5	اد	準	ー: す 	る。		122	9. 2	8.4	0.7	0.23
食	果		40		₹ :	ョネ	_	<u> </u>	6	<u> </u>	基	B	ı û	ic	0.5	<u>j</u>	-	<u>. </u>	40	0. 2	4.4	ø	0.11
	飲	み		_	华			乳	206	i –	7	12/2	2 D	1.4	147	و	る。	<u></u>	122	6.0	6.6	9.3	0. 21
	۲	は	_			飯	i		165	3	十			+	╁	1			244	4.3	0.8	52.3	0. 21
昼	味	嘡		-							基	磁	Û	ΙC	進	ず	る。		استتسا			00.0	<u> </u>
	焼		A								基	破	食	ΙC	哗	ず	る。						:
الما	冷		奶								基	磺	食	ΙC	如	ず	る。						
Û		ぼ		Þ			හ	杰			基	破			革	ず	る。	1					
40A	野	菜		ב	塩		_	み			基	磁	食	١٢	準	す	る。						
補食	_果_		物	-	す	<u>د ب</u>		か	390		1. !	5		ļ	<u> </u>	_			121	2.7	ø	30.8	
夕	:					メン		メー葱	81 1.8 22	3. 5				-			**		288 4 8	5.5 0.1 0.2	1. 1 0. 1 ø	61. 2 0. 5 1. 7	1. 05
	チキ	ンヒ	ラフ		バ ケョ 若言	•	カカ	- プ 肉	10.3 14 50				1. 25		1.0			0. 2	77 18	φ 10.3	8. 4 6. 2	φ 4. 0	0. 20 0. 50
ığı İ		_		_	グリ	ンピー		(11)	5	·							*		102 4	10.3 0.2	6. 2 ø	0. 1 0. 1	0. 47
	ゎ	か	<u> </u>	_	<u></u>	-	_	ブ			甚	礎				ず	る。						
	サ	ラ	g		生 ロ -	野 - ス		菜ム	30	l	基	礎	食 0.75		準 	ずー	る。	ı	61	4.9	41	0.4	0.84
	. (合		1	lt		10	2	-	5. 5		1.7	†	1	0.9	1,818	76.9	56, 6	246.7	10.66

表9ーd 中学生の献立例 (8月4日分)

- 1	Na 13	0 1	II.C	子	1	3歳女		25.7 #	位		コント	ロール	優					
区分	献立	名	食	品	名	数量(9)	表1	2	3	4	5	6	付	エネルキー (Kal)	蛋白質 (9)	脂質(9)	糖質(9)	食塩
ØЯ	1.	ン	<u> </u>					- 1	兹	礎 食	12	di -	げる	•				
473	サラ		生生	牙菜・	卵	<u> </u>			基	蹬 食	12	701	ずる	•				
Û	果	物		挑		220	<u> </u>	1	<u> </u>					81	1.3	0.2	20.2	
	飲み		牛		ᆌ_	206				1.4	<u> </u>		<u> </u>	122	6.0	6.6	9.3	0. 2
	2 13		<u> </u>	飯		200	4	<u> </u>	<u>L</u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		326	5.7	1.1	69.7	
胚	味吃	1 11	ļ						,	醚 食	٦١	ign 3	ドる	•				
	焼	M	生	坦	鮭	75 1. 2		İ	1.5			1		125	15.5 ø	6.3 ø	0.1 ძ	1. 05 1. 20
Û	冷	奴							72.	健食	١٢	101 -	5	<u></u>				1. 2
_	かば	5 1	0 ;	含め	3%			· · ·		礎企		irs 3				-		
	野湾	E 0		6	4				甚		ΙC							
	飲み	物	4		FL.	182				1.3	1			107	5.3	5.8	8.2	0.18
補食	果	物	す	63	か	390		1.5		T		İ		121	2.7	φ	30.8	
	3 4.		精色	米		69	3					T -		246	4.7	0.9	52.1	
	:			ンソ	×	1.5				:				3	0.1	0.1	0.5	0.88
9	チキン		玉	9	葱	19 8.7						**		7	0.2	ø	1.4	
- [747	- 77	ケチ		7	12			l		0.9		0.2	65 15	0.2	7.1	ø	0. 17
.		·		马胸	內	40			1	i			0.2	81	8.2	φ 4.9	3.4 0.1	0.43 0.37
[グリン	/ヒース	(iii	5			1			**		4	0.2	, a	0.7	0.01
1	わか	85	_ ス	_	ブ	+1			基	遊食	K	即寸	₹ 3.					
û	サラ	15	生						基	遊食	IC	W d	* る。	,				
- 1				スハ		40			1		<u> </u>			82	6.6	5.5	0.5	1.12
- 1	飲み	物			乳	140				1	<u> </u>			83	4.1	4.5	6.3	0.14
]	果	物	<i>3</i> :	E	2	225		1.5	- 1					126	1.1	0.5	32.4	
	•,	1 :	. 合	1			9.5	4	5. 5	3.7	1.1	1:	0.9	2.095	87.5	60.2	296.6	12, 46

表9ーe 高校生の献立例 (8月4日分)

-			国权主の用	(37, b)		0 /7 9	ш Э	,								
_	No. 17	O 8	形 〇 史	15 後男		30 単位	!	=	ノトロ	ール	優	. :	F 17 1 1	1000		٠.
E	分献:	立 名	食品名	数量(9)		2	3	4	5	- 6	付	エネルギー (Kal)	五白質 (g)	胎質(9)	糖質(9)	食塩9)
Ď,	1.	ν	食 パ ンマーガリン	90	3				0.4			234 32	7.6 ø	3.4 3.3	43. 2 ø	1.17 0.08
			生 野 菜			基。	楚 ①	IC	MI -	F 3		1 00	·	3.0	I	0.08
٨		ラ ダ	第 卵	75	1	1:	1.5		Ĺ	1	1 .	122	9.2	8.4	0.7	0.23
Û	-	- 44-	マヨネーズ	4.8			<u> </u>	ļ	0.4		<u> </u>	32	0.2	3.5	ø	0.09
植红	飲。	み 物	牛 乳	206	_	-	<u> </u>	1.4				122	6.0	6.6	9.3	0.21
7181			さつまいも	130	2		<u> </u>	<u> </u>			<u> </u>	160	1.6	0.3	37.3	
1	21	<u>まん</u>	飯	193	3.5		ļ	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		286	5.0	1.0	61.2	
昼	味り	n H	味 啦 大 根	10		1		1		ľ	0.2	19	1.3	0.6	0.6	1.3
1 **	1 ~ ~	4 11	油损	8	ĺ		0.35	-		ļ		31	0.1 1.5	ø	0.5	
	1		生 鮭	100		 	2		_	 	 	167	20.7	2.6	0.2	
1	焼	Ж	塩	1.6			-		1			107	20.1	8.4 ø	0.1	0.1
	冷	奴				狂 6	き 食	Iζ	抑す	3.	,	. ,	·			-0.0
食		5 6				据 员	i it	ic .	即す	` る。	,				 	
1	1	菜 の	塩もみ			基章	ŧ û	ic	斑 す	る 。	, .					- ;
<u> </u>	飲み		牛 乳	206				1.4				122	6.0	6.6	9.3	0.21
補食	果	物	すいか	260		1						81	1.8	ø	20.6	
1	1.		精白米		3.5							288	5.5	1.1	61.2	
9	8 -		コンソメ玉 葱	1.8								4	0.1	0.1	0.5	1.05
17	チキン	ピラフ	バ ク ー	11					1.1	*		8 82	0.2	ø	1.7	۱
1	1		ケチャップ	14		1	1	- 1	***		0.2	18	0.2	8.9 ø	φ 4.0	0.21
		- 1	若鶏胸肉	60			1.5					122	12.4	1.4	0.2	0.56
	<u> </u>		グリンピース 俗	5		لسنيا						4	0.2	ø	0.7	
l fât	わか	<u>ره د</u>	スープ	· ·		基礎			りす	<u> 3.</u>			<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	31.1	1.5	
~	サラ	1	生野菜ロースハム	40 1		张 雜	Û	12 1	Ø d⁼	. 3 .						
1	果	物	* どう	150		1	+					82	6.6	5.5	0.5	1.12
補	1112		Die Control		2	-	\dashv		i			84	0.8	0.4	21.6	
fi	おに	e 9	<i>ດ</i> ື້າ	2			1			*		164	3.2 0.8	0.6	34.8 0.8	
L			合 計		14.5	2	7	2.8	2	1	0.7	2,450	101.5	 -		12.3
												<u>_</u>				

小児糖尿病サマーキャンプにおける栄養指導計画の試みについて

〇部〇分 67. 2 (24. 7) S 101. 5 (16. ¢ 0.9 11.4 11 172 55 336. 14. ~i 30. Ē Ħ 푮 8 ۲-~ 0207 × ° 6 324. 0 (59. 2) 2, 188 ေခ 11.4 不明 不明 æ 1. 7 9 1262 可一不 85. (15. (25. ~; 蕉 7 ~ 'n E 蒹 27. 0#07 62. 1 (26. 5). 2 2 °6 108 2.8 1. 7 不可 X eq 153 45 85. (16. 305. (58. ~ S 푮 蒹 13 --26. ٥ï 1010 E 84.0 57. 6 (25. 3) 301. 1 (58. 7) 2, 053 13. 5 1. 5 5.5 . 3 . 2 . 不明 不明 7 不可 1362 26. = Ē Ħ 联 **₩**0 87. 5 (16. 7) 60. 2 (25. 9) 2, 095 9 9 . 5 11.3 3. 7 = 150 23 38 37 296. (56. 6 Ē 錐 4 ó 25 単 巢 ○巻○子 53.9 82. 4 (16. 7) 297. 8 (60. 3) 1, 974 不見 不易 ا 3 <u>..</u> 6 0 不可 22 ö 4 9 ö 25. 20. Þ ı 粧 ₫ 〇保〇漢 × 78.3 (15.7) ₆ 1, 994 9€ 不明 不明 176 = 61. 277. ~i <u>.</u> ī = N ß 푩 栣 ~ 24. 10. ġ. 0 S 246. 7 (54. 3) 9 G 1, 818 66 5.5 1. 4 1. 7 S 不可 不可 131 으 10gg о П 92 76. (16. 56. (28. 8 年 軝 2 ö 10 22. ○気○子 10歲·女 59. 4 (31. 0) 224. 9 (52. 1) 5 2 1, 726 0.9 147 X E 6 32 78. 6 ~ 9 જં 22. 0. Ħ 雅 -11歳・女 **○田0** 9.2 221. 6 (51. 1) ∞6 1, 734 2. 7 0.8 21. 3 141.7 不可 不同 32 -73. 67. 2. 年 2 8 10 9歳・女 気の田の € 3 9 9 -6 2.5 9.6 不明 681 6 可~不可 77. (18. 74. (39. (40. ß 巢 _ S 2 -_ 栣 8 ĸ 7.晚·女 の辺の味 67.9 (16.3) 53. 2 (28. 7) 223. 2 (53. 5) 1, 669 1.5 不明 4. 7 2. 1 1.4 不馬 .. 不可 ₫(Ħ 蕉 œ 20 6 〇村〇年 E 62. 9 (14. 9) 40.8 (21.8) 6 688 . 5 1. 3 8.6 125 0.7 Ж П 不回 24 252. (59. Ħ 6 Ħ Ξ 20. 十〇田〇 45.3 (26.0) 217.3 (55.4) 1, 569 63 126 2.6 0.8 0.9 9.3 Ē 不可 4 66. o; 躾 -4 _ 19. ĸ 4成·坎 の独の子 □ 米 63. 4 (20. 4) 53. 1 (38. 4) 1, 243 33 Ξ: 4. 5 3.4 1.2 不可 104 m 17 123. F F က 15. œ ᇹ の職の名 E 50.2 . 2 2 98 18. 5 1, 207 3, 5 6 大司 5.00 35. 166. (55. ö # ö ö 15. 觗 ○韓○宏 50.8 (37.4) 139.8 (45.8) £ 3 1, 222 1.9 7. 3 1. 1 不可 98 18 50.3 (16.9 1= ď Ħ m. 8 53 63 60 **五 白 質 (9)** (エネルギー比%) 脂 質 (9) (エかは一比多) 3 £36 幼 靐 벓 内口変し 9 る筆 サマーキャンプ 参加経験の有無 父兄参加の有無 8 က S 9 ä ± <u>ئ</u>پ 粗 エネルギー 幕(紅花石) 紙収量 ₫Œ ភ្ជ ភ្ជា ព ٠ 뢷 ш.4 ₽ ₩ ** ** ÷X +3 ÷ 4 製フ 뷴 ŧ 맖 民 # 自力 4 ₩ * ¥ 日世 | 2世

i

=

1

1

П

なな

及

â

Щ

状況

¥

業務

₩

阳路

2

表

さらに、患児各々の献立から求めた栄養素摂取 鼠(2日目)を、患児のプロフィールとともに、 表10に示した。

B. 事務管理 (購入事務を中心に)

献立作成に伴い,生鮮食料品・常備品の購入低を求めた。施設内の貯蔵設備が十分でないため, (家庭用冷蔵庫1台だけなので,クーラーボックスを3個持参したが,収容能力に限界があった。), 地元の病院から紹介された業者からは,1日2~ 3回, 調理方法と調理時間に合わせ, 材料を納入してもらった。

注文方法は、①納入時刻を指定した、5日間の 注文票の発送、②納入時に、次回納入品の打ち合 わせ、③緊急時には電話注文、という3形態をと った。

材料費の概算は、表11の通りであるが、予算よりかなり低廉に執行することができた。

表 11 食品群別材料費

	食 品 群 別	品名	合計金額 (比率)的
	*	精白米	19, 400 (9.8)
榖	パン	食パン	1,650 (0.8)
	め ん	そうめん	2,240 (1.1)
類	その他の穀類 堅 菓 類	とうもろこし、白ごま、薄力粉、片栗粉	1,250 (0.6)
7.5	じゃがいも	じゃがいも	975 (0.4)
も類	その他のいも類	さつまいも, こんにゃく	1,700 (0.9)
砂	糖 類	砂糖	520 (0.3)
油	脂類	バター, サラダ油, マーガリン, マヨネーズ	2,440 (1.2)
豆	味 噌	赤辛味噌	1,110 (0.6)
	大 豆 製 品	油揚,絹ごし豆腐,納豆,生揚	3,515 (1.8)
類	その他の豆類		0 (0)
魚介	生物・干物	生鮭, メルルーサ, 花かつお, 煮干, 生いか, むきえび, ベーコン	25, 170 (12.7)
類	水産ねり製品	かまぼと,ツナ缶,鮭缶	4,930 (2.5)
獣	鳥肉類	豚もも肉,ウィンナーソーセージ,ロースハム,鶏ひき肉	35, 780 (18.0)
卵	類	鶏卵、うずら卵	5,510 (2.8)
乳	類	牛乳,コンデスミルク,エバミルク, チーズ, ヨーグルト, スキムミルク	10,725 (5.4)
野	緑黄色野菜	かぼちゃ、ほうれん草、人参、パセリ、サラダ菜	6,410 (3.2)
菜類	その他の野菜類	きゅうり、トマト、なす、ピーマン、グリンピース、大根、 レタス、生姜、長葱、生椎茸、玉葱、キャベツ、枝豆、 にんにく、干椎茸、いんげん、紅生姜、みつば、ごぼう	17,394 (8.8)
果	みかん類	みかん, オレンジ	1,470 (0.7)
実類	その他の果実類	すいか, りんご, マスクメロン, もも, ぶどう, パイナップル, バナナ, レモン, グレープフルーツ	28,950 (14.6)
海	草 類	味付のり、生わかめ、干わかめ、昆布、寒天、ゆきのり、 ひじき	5,890 (3.0)
調	味 嗜 好 品	ビスケット, みりん, バニラエッセンス, 塩, こしょう, 酢, ウスターソース, チリペッパー, パプリカ, ねり辛子, キャラメル, コンソメ, ケチャップ, マービージャム, トマトジュース, 氷, カレー粉, コーヒー, 麦茶, しょうゆ, マービー, ジュース類	21, 222 (10.7)
		合 計	198,250 (99.9)

C 衛生管理

時節がら、食中毒の発生に最も注意を要するため、①使用調理機器(表12に示す。)の洗浄、用途に応じて②消毒剤(ピューラックス)の使用、③煮沸消毒、等に努めた。また消毒剤(オロナインK)を用いた手洗いは、食事の準備あるいは食事の際、調理スタッフのみならず全員に励行して

もらった。一方、生野菜を供する際には、十分水で洗浄した後、低濃度の消毒剤(ピューラックス0.1 ppm)を調整して用いた。

その他,材料購入の際にも,食品の衛生管理を 第一義として,保管状況を考慮した上で随時購入 方法を採用した。

表 12 使用調理機器一覧表

加熱用機器	数量	計量機器	数量	食器類.	数量	その他	数量
〇天 板 網	5 枚	O秤 10kg	1 台	Οランチ 皿	45 枚	〇ボール 特大	1 個
〇細 網	5 枚	秤 2 kg	8 台	平皿大	45 枚	〇ボール 大	1 個
〇卵 焼き器	2 個.	O秤 100 g	1 台	平皿小	45. 枚	〇ボール 中	1 .個
〇文 化 釜	3 個	計量カップ ²⁰⁰ cc	4 個	丼	45 個	0ボール 小	1 個
鍋 特大	3 個	○計量カップ 1 ℓ	1 個	味噌汁椀	45 個	〇ホーローボール中	1 個
鍋大	1 個	O計量スプーン 30	2 本	はし	45ぜん	0ざ る 大	2 個
〇鍋 中	1 個	計量スプーン 25	5 本	0さいばし	5ぜん	0ざ る 小	2 個
フライパン	1 個	計量スプーン ころ	5 本	スプーン・大	45 本	〇みそこし 大	1 個
中華鍋	1 個			0スプーン 小	45 本	0包 丁	5 本
O魚 焼 き 器	2 個		1, 11	ビニールカップ		ま な 板	4 枚
				ビニールコップ	100個	飯べら 大	2 個
	a see a see		•			○飯べら 中	2 個
				\$		〇お ぼ ん	2 枚
						クーラーボックス	3 個
				1. 1.		O金 串	45 本
						Oおろし金 大	1 個

〇印は、県立新潟女子短期大学調理実習室および集団給食実習室より借用した機器である。

Ⅲ アンケートによる評価と反省

サマーキャンプを終了して16日後 ,参加した患児に対して, a. サマーキャンプの食事と日常の食事との比較, b. サマーキャンプ参加後の食事に対する関心, c. サマーキャンプの食事で感じたこと,の3項目について,郵送法(無記名)にてアンケート調査を実施した。回収率は66.7%であり,表13にその結果を示す。

表 13 食事に関するアンケート結果

8 サマーキャンプと普段の食事との比較

① 満腹感 N = 12全体の割合(%) 人数(人) 非常にある 1 8. 3 かなりある 0 0 同じである 6 50. 0 あまりない 3 25. 0 な 61 2 16. 7 その 他 0 0

	2	食	品	* 4			N=	1
--	---	---	---	------------	--	--	----	---

	人数仏	全体の割合(%)
非常に多い	0	0
かなり多い	2	16. 7
同じである	6	50. 0
かなり少ない	1	8. 3
少ない	3	25. 0
その 他	1	8. 3

③ 味っけ N=12

	人数(人)	全体の割合(%)
う す い	2	16. 7
かなりうすい	1	8. 3
同じである	8	66. 7
かなり渡い	1	8. 3
非常に濃い	0	0
その他	0	Ó

● 単位数 N=12

	人数以	全体の割合(%)
よくわかる	2 1 42	16. 7
かなりわかる	1	8. 3
同じである	1	8. 3
よくわからない	6	50. 0
わからない	1	8. 3
その他	1	8. 3

b 参加後の食事に対する関心

N=12

	人数(人	全体の割合(%)
非常に高まった	3	16. 7 250
かなり高まった	5	41. 7
同じである	2	16. 7
少しなくなった	Ó	0
なくなった	1	8. 3
その他	1	8.3

c サマーキャンプの食事で感じたこと。

一自由記述

- 。食品数が少なくて、カロリーの多いものを工夫して ほしかった。
- 。おやつをもっと食べたかった。
- おかずがおいしくなかった。
- 白身魚のホイル焼きの味がうすい。
- 奶豆腐がおいしかった。
- サマーキャンプの食事は少なかった。
- 少ないカロリーの配分にしては、いろいろなメニューがあったと思う。
- 子どもの食事だけを別にして作ることが多かったが、 サマーキャンプに参加して大人と同じ食事で作る方 法がわかった。(母親)
- 。なかなか手がとんでいてとても美味しい料理でした。 参考になる点もありました。(母親)

サマーキャンプの食事は日常の食事と比較して、満腹感は、「同じである。」が50%見られ、サマーキャンプでの食事量が、日常の食事量とほぼ同じであった患児が半数おり、また満腹感は「ない。」と「あまりない。」が合わせて41.7% 見られ、サマーキャンプでの食事量が不足気味の患児が、約半数近くいたことがうかがわれる。前者に対しては、直接的な喫食体験を通して本キャンプ参加の意義を確認し得るものと解されるが、後者に対しては、食事内容の指示量と喫食量は発育に伴い変化して行くものであり、発育期の患児ゆえにその間の調整の難しさを痛感させられた。

食品数については, サマーキャンプの食事は日常 の食事と比較して, 「同じである。」と答えた患児 が 50.0 %,「かなり少ない。」・「少ない。」と答えた患児が 33.3 % であり、このことにより患児の 約83%の日常の食生活はかなり多様な食品を用いているのではなかろうかと推測される。

味つけについては、サマーキャンプの食事は日常の食事と「同じである。」と答えた患児が66.7%、「かなりうすい。」・「うすい。」と答えた患児が25.0% 見られ、1人1日当りの食塩量は10g以下を目安にして供食したのであるが、大半の患児にとってそのような味つけが習慣化していることがうかがわれた。

次に食事の単位数についてであるが、日常の食事と比較して、1回の食事内容の単位数が「わからない。」・「よくわからない。」患児は、合わせて

58.3% であった。アンケート回答者の80%は、カロリー計算ができない実状を考慮すると、多少はサマーキャンプの効果があったものと推察される。筆者らは、ともすると規制を伴う食事に消極的にならざるを得ない患児に対し、「食」の喜びを少しでも感じてほしいと願って献立作成にあたったが、そのためにカロリー計算が複雑になることを免れることはできなかった。今後は、患児の実状と「食」への積極的な参加の方法とを、共にどのように発展させることができうるのか、給食管理と栄養指導の両方のアプローチから、更に検討を重ねて行かなければならないであろう。

以上の4つの成績より、嗜好を伴う食事に関して は主観性が強く、それぞれの個人差をどのように把 握し、具現していくかが重要な課題となるものと思 われた。

一方, サマーキャンプ参加後に食事に対する関心が, 以前より高まった患児が 66.7 % 見られた。 このことは, サマーキャンプの一つの成果として評価されるものと思う。

おわりに

今回のサマーキャンプへの参加が決定してからの調理スタッフの活動状況は、既に表2、3に示した通りである。サマーキャンプ開催に至るまでの準備期間(22日間)は、文献の探索、304567 先生方からの指導助言により、患者のプロフィールに応じた献立作成に終日没頭した。サマーキャンプ開催中は、高温多湿の厨房内において早朝から深夜に及ぶ労働のもとに、辛うじて調理スタッフの資務を果すことができたが、実際の現場経験をもたない筆者ら調理スタッフにとっては、本サマーキャンプでの給食管理のスケジュールは、かなりハードなものであったと思われる。

今回は調理スタッフの人数及び能力の限界から,患児の給食管理のみに焦点をあてざるを得ず,栄養教育や「食」の啓蒙活動は殆どできなかったが,実際に参加してサマーキャンプの意義を考えた場合,やはり,給食管理だけでは対処しきれない部分の重要性を,再認識せざるを得なかった。しかし,患児の個人把握が可能な調理スタッフの人数と現実の人数を比較した場合,筆者らが精一杯行った事は,理想と現実の唯一の妥協点,限界に近いのではないかと思われる。来年度のサマーキャンプに向けての調理スタッフの早急な課題は、何といっても人員の確保ではなかろうか。実際、

患児の父兄の方々の「食」に対する熱意にふれて圧倒されることが多々あり、栄養指導スタッフの人員確保により給食管理と並行して、患児の生涯の食教育へつながっていくような栄養教育^{8) 9)}も行われるよう努力しなければならないと痛感させられた。サマーキャンプの最終日の食事の後にいただいた拍手あるいは、患児の方々の作文・アンケートに付記されてあったねぎらいの言葉に対する感激を忘れることなく、今後とも多くの課題に積極的に取り組んでいきたいと思う。

このような貨重な体験の場を与えて下さった,新潟 大学医学部小児科大塚武司先生,同じく栄養指導室佐 藤恵子先生をはじめとして,ご指導・助言をいただいた 本学の塚原叡教授並びに渋谷歌子助教授,さらに協力 して下さった患児・御父兄およびスタッフの皆様方に 深く感謝申し上げます。

文 献

- 1) 北川照男: 小児のメディカル・ケアシリーズ 小児の糖尿病, P. 208 ~ 210, 医歯薬出版 (東京), 1980.
- 2) 小児糖尿病対策委員会:つぼみ 第24号, P. 4, 日本糖尿病協会(東京), 1983. より試算
- 3) 日本糖尿病学会:糖尿病治療のための食品交換表, 日本糖尿病協会(東京), P.7~64, 1981.
- 4) 日本臨床栄養協会: Diet Therapy, ①(2), 23 1982.
- 5) 丸山博:小児糖尿病と食事療法,臨床栄養,58(2), 130, 1981.
- 6)田苗綾子:小児糖尿病の病態・治療・予防をめぐって,臨床栄養臨時増刊号、59(5)、526 1981.
- 7) 佐野倫子:私の栄養指導法-小児糖尿病,臨床栄養臨時増刊号,63(4),406,1983,など多数
- 8) 伊藤芳恵他:小児糖尿病サマーキャンプにおける 「食事オリエンテーリング」の試みについて、第30 回日本栄養改善学会講演集、P.426~427、1983.
- 9) 岩田加寿子他:小児糖尿病治療教室終了患児らの 実技能力を組み入れたサマーキャンプの試みと栄養 指導のもち方事例について,第30回日本栄養改善学 会講演集, P. 428 ~ 429, 1983.